就労証明書

+ 6	ᄧᆂᇀ	
半馬	原市長	91

証明日	西暦	年	月	日
事業所名				
代表者名				
所在地				
電話番号			_	
担当者名				
記載者連絡先	-			

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

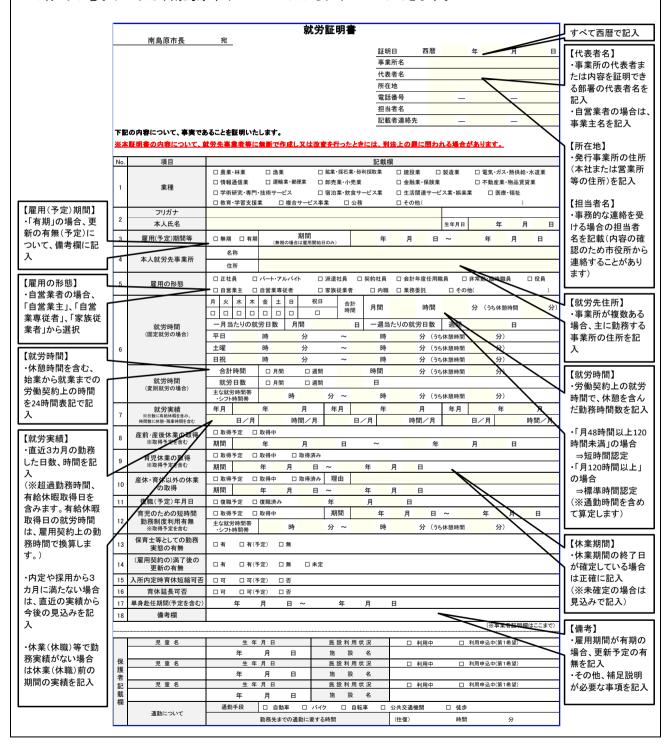
※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目					記	載欄							
140.	-7.1	□ 農業·林業	□ 漁業		鉱業・採石	業・砂利採取				製造業	□ 電気・:	ガス・熱イ	共給•水道	直業
1	業種	□ 情報通信業	□ 運輸業·郵	便業 🛭	卸売業・小	\売業		□ 金融業	•保険第	ŧ	□ 不動産	業・物品	賃貸業	
'	木佳	□ 学術研究・専門								ビス業・娯き	柴業 □ 酉	療・福祉	Ŀ	
	フリガナ	□ 教育·学習支持	爰業 □ 複合	サービス事	第 □	公務		□ その他	(П)	
2	本人氏名									生年月日	<i>E</i>	E	В	
				期間									月	日
3	雇用(予定)期間等	□ 無期 □ 有期	(無期の場合	は雇用開始	日のみ)		年	月	日	~	年	月	日	
4	本人就労先事業所	名称												
		住所												
5	雇用の形態		パート・アルバ・			口 契約剂					非常勤・臨	寺職員	□ 役員	
			自営業専従者		家族従業	者 口 [内職	□ 業務委	託	□ その・	他()
		月火水木	金土日	祝日	合		a		時間		分(うちか	İ 憩時間		分)
					μη		F 1// ±	U 0 +4 24	. — *L	'E 88				
	就労時間 (固定就労の場合)	一月当たりの就						<u>-</u> りの就労		週間	,	日		
	(固定规力の場合)	平日	時	分	~		時			休憩時間		<u>})</u>		
6		土曜	時	分	~		時			休憩時間		<u>})</u>		
		日祝 合計時間	時	分	~	時間	時			休憩時間		<u>})</u>		
	就労時間	就労日数	口月間	□週間□週間		日	3)	7	ゴ (つち	休憩時間	7	<u>})</u>		
	(変則就労の場合)	主な就労時間帯	□月間	□ 週间			n+	,	\ />/	. // *^-+ 88	,			
	±15 332 6+-	・シフト時間帯	時	_	分 ~		時			休憩時間		分)		
7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、	年月	年	月 間/月	年月		年	時間		年月		年	月時間。	
	時間数に休憩・残業時間を含む	日/月	-	间/ 月		日/月		可旧	/ H		日/月		吁[印/	′ H
8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	期間	年	月	В	~			年		_	В		
				取得済み		~			- #		月			
9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	期間	年 月		~	年	F] E	ì					
	産休・育休以外の休業			取得済み	理由	+		7 -						
10	の取得	期間	年 月	日 日	~	年	F] E	l					
11	復職(予定)年月日	□復職予定□□			年	月	-	В						
	育児のための短時間	□ 取得予定 □	取得中		期間	4	ŧ	月	日	~	年	月	日	
12	勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	主な就労時間帯・シフト時間帯	時		分 ~		時	3	} (うち	5休憩時間	5	})		
13	保育士等としての勤務実態の有無	□有□有(-	予定) 🗆 無											
14	(雇用契約の)満了後の 更新の有無	□有 □ 有(-	予定) 口 無	□ 未定										
15	入所内定時育休短縮可否	□ 可 □ 可(-	予定) 口 否											
16	育休延長可否	□ 可 □ 可(-	予定) 口 否											
17	単身赴任期間(予定を含む)	年	月 日	~	年	月	E	3						
18	備考欄													
		-									(※事業	者証明村	闌はここま	Fで)
	児 童 名	生 年	月日		施設利	用状況		□ 利	用中		利用申込中(第1希望)	
		年	月 日			2 				_				
保護	児 童 名	生 年	月日		施設利	用状況		□利	用中		利用申込中(第1希望)	
護者		年	月 日			ひ 名								
記	児 童 名		月 日			用状況		□利	用中		利用申込中(第1希望)	
載欄		年	月日			分 名								
1140	通勤について	通勤手段		ロ バイ		自転車		· 共交通機	関	□ 徒歩				
,			勤務先までの通	動に要する	6時間			(往復)		時間		分		

事業者の方へ(就労証明書の記入例)

【記入上の注意事項】

- ・証明日時点の状況を、事実のとおり記入(証明)してください。記入漏れのないようお願いします。
- ・自営業者の方は、事業主による記入(証明)をお願いします。
- きょうだいで入園する場合は、この証明書の提出は1通で構いません。
- ・証明者の代表者印等の押印は不要ですが、内容の確認のため連絡をさせていただくことがあります。
- この様式の電子データは、南島原市ホームページからダウンロードできます。



【就労証明書(簡易版)】記載要領

■証明書を発行する事業者に関する項目

証明日	〇証明日(証明書発行日)を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
事業所名	〇証明書を発行する事業者の名称(法人名)を記載してください。 ※証明書の発行に責任を持つ企業・組織・団体名等を記載してください。 ※個人事業主の場合は事業者の名称を記載してください。
代表者名	〇代表者(法人の代表者や個人事業主)の氏名を記載してください。 ※代表者に該当する者がいない場合又は事業所側で証明権限を代表者以外に付与している場合には、当該証明権限を有する証明書の内容に責任を持つ者の氏名を記載してください。
所在地	〇証明書発行事業所の住所を記載してください。 ※証明書の証明対象となる者(以下「本人」という。)の就労先住所ではない点に注意してください。
電話番号	〇証明書発行事業所の電話番号を記載してください。
担当者名/記載者連絡 先	〇証明書の内容について、自治体からの事務的な連絡を受ける場合の担当者名/電話番号を記載してください。

■就労先事業者に関する事項

No.	1	業種	○現在の就労状況について該当する項目をチェック(レ点記入)してください。 ※いずれにも該当しない場合は「□その他」をチェック(レ点記入)し、カッコ内に簡潔に記載してください。	
-----	---	----	--	--

■就労者に関する項目

	フリガナ/本人氏名	〇本人の氏名、フリガナを記載してください。
No.2	生年月日	〇本人の生年月日を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。

■就労状態等に関する事項

駅野状態寺に関する事項		
No.3	雇用(予定)期間等	○雇用期間について「□無期」か「□有期」にチェック(レ点記入)してください。 ○雇用期間について「□無期」の場合は雇用開始日のみを、「□有期」の場合はその期間を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。 ※契約内容の変更を予定している場合、変更前の契約が終了する日を終期として記載してください。
No.4	本人就労先事業所	○右上欄に記載の事業所名(証明書発行事業所名)と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の名称を記載してください。 ○右上欄に記載の所在地(証明書発行事業所住所)と異なる場合は本人が実際に働いている勤務先の住所を記載してください。 ※実際に働いている就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載するようにしてください。 ※就労場所が存在しない場合には、自宅等就労時に本人が主として存在している場所を記載するようにしてください。
No.5	雇用の形態	○雇用の形態について該当する項目にチェック(レ点記入)してください。 ※自営業の場合は、「自営業主」(個人事業主、経営者、代表者等)又は「自営業専従者」又は「家族従業者」(自営業主と親族関係にある生計を一にする者で、その自営業主の営む事業に無給で従事している者)のいずれかにチェック(レ点記入)してください。 ※「契約社員」等の場合で、「会計年度任用職員」にも該当する場合は、「会計年度任用職員」にチェック(レ点記入)してください。 ※「パート・アルバイト」「派遣社員」「契約社員」「会計年度任用職員」のいずれにも該当しない非常勤・臨時職員である場合、「非常勤・臨時職員」にチェック(レ点記入)してください。 ※雇用の形態に該当する項目がない場合は「□その他」にチェック(レ点記入)し、簡潔に記載してください。
No.6	就労時間 (固定就労の場合)	○「月・火・水・木・金・土・日・祝日」のうち、通常の就労日について該当する項目にチェック(レ点記入)してください。 [複数選択可] ○就労の合計時間(月間)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就労時間数を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労時間が定められている場合、4(週)を乗じた時間を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労時間が定められている場合、12(月)で除した時間を記載してください。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。。 ※雇用契約にの就労時間をあるため、残業時間は除いてください。 ※雇用契約に基づく就労日数でついても記載してください。 ※雇用契約に基づく就労日数であり、実際に就労した日数と実績)ではありません。 ※雇用契約上、月当たりの就労日数が定められている場合、週当たりの就労日数欄には、4(週)で除した日数を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には、4(週)を乗じた日数を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数と記載してください。 ※水間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時00分」)で記載してください。 ※水間時間は就業規則等で定められている休憩に限る。)は含め、当該時間帯における就業規則等で定められている休憩時間割(分)についても記載してください。 ※水憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含め、当該時間帯における就業規則等で定められている休憩時間数(分)についても記載してください。 ※平日、土曜、日祝のいずれか就労がない場合は空欄で結構です。

No.6	就労時間 (変則就労の場合)	○日々の就労時間が定められていない就労者について、雇用契約に基づく就労時間を記載してください。 ○月間又は週間の就労時間(合計)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就業規則上の就労時間数を記載してください。 ※雇用契約上、1日当たりの就労時間が定められている場合、5(日)を乗じて、「週間」の就労時間を記載してください。 ※週間の労働時間を記載いただいた場合、当該時間に4を乗した時間数を月の就労時間とみなします。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 また、就業規則等で定められている休憩に限る。)は含めてください。また、就業規則等で定められている休憩時間の月間又は週間の合計時間数について記載してください。 ②一月当たり又は一週当たりの就労日数について記載してください。 ※雇用契約上基づく就労日数であり、実際に就労した日数(実績)ではありません。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数、週当たりの就労日数欄には48(週)で除した日数を記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時00分」)で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時の分」)で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時の分」)で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時の分」)で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐまさい。
No.7	就労実績 ※日数に有給休暇を 含み 時間数に休憩・残業 時間を含む	○直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。なお、育児休業等により直近3ヶ月において1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記載してください。新規採用等で就労実績がない場合は今後の就労見込みを記載してください。 ※新しい年・月から記載してください(例:○○年6月、○○年5月、○○年4月)。 ※有給休暇の取得日は就労日数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩時間に限る。)は就労時間数に含めてください。 ※育児短時間勤務制度等を利用している場合は、それらの制度利用の上での勤務実績(実際に当該月に勤務した実績)を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.8	産前・産後休業の取 得 ※取得予定を含む	○産前・産後休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の産前・産後休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含みます。 ※終了日が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	○育児休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の育児休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含みます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ※複数該当する場合は、証明日の状況に一番近いものを記載し、その他は備考欄に記載してください(例:取得予定又は取得中で、過去に取得した実績もある場合は、取得予定又は取得中の育児休業についてNo.9欄に記載し、過去取得分を備考欄に記載する。)。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.10	産休・育休以外の休 業の取得期間 ※取得予定を含む	○産休・育休以外の休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含みます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ※複数該当する場合は、証明日の状況に一番近いものを記載し、その他は備考欄に記載してください(例:取得予定又は取得中で、過去に取得した実績もある場合は、取得予定又は取得中の休業について記載し、過去取得分を備考欄に記載する。)。 ※年の欄は西暦で記載してください。 ○産休・育休以外の休業の取得理由についてチェック(レ点記入)してください。
No.11	復職(予定)年月日	○証明書発行事業所において取得中(又は取得予定)の育児休業等を終了し、復職する予定がある場合は「□復職予定」にチェック(レ点記入)し、復職予定年月日を記載してください。また、1年以内に証明書発行事業所において取得した育児休業等から復職済みの場合は「□復職済み」にチェック(レ点記入)し、復職年月日を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.12	育児のための短時間 勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	〇育児のための短時間勤務制度の利用により、就業規則上の通常の就労時間(No.6に記載の時間)より短い就労時間(就業規則上の特則等いわゆる時短勤務)とする予定である又はしている場合について、「口取得予定」か「口取得中」かにチェック(レ点記入)してください。 〇当該短時間勤務制度の利用(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用時の主な就労時間帯(勤務体制変更後の就労時間帯)について記載してください。 ※No.6には短時間勤務制度利用前の就労時間帯、No.12には短時間勤務制度利用後の就労時間帯を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。

■その他の項目

No			〇保育士、幼稚園教諭、保育教諭としての勤務実態の有無について「口有」、「口有予定」、「口無」にチェック(レ点記入)してください。
N	o.14	備考欄	〇No.3の雇用(予定)期間等が有期の場合、雇用期間の更新予定の有無について、この欄に記載してください。 〇No.6に記載の就労時間帯につき、出退勤時間の特例(就業規則上の就労時間帯の15分前に出勤しなければならない等)等、記載時間帯を超えて拘束時間が生じている場合には、その旨、この欄に記載してください。 〇No.9の育児休業及びNo.10の産休・育休以外の休業の取得実績等について追加記載が必要な場合は、この欄に記載してください。 〇その他特記事項があれば、この欄に記載してください。

■追加的記載項目欄

〇保護者に記載いただく項目です。本人氏名・住所、子どもとの続柄、就労先までの通勤時間(往復)を記載してください。